



平成 23 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 東 洋 合 成 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 木 村 正 輝
(J A S D A Q コード番号 4970)
問 い 合 せ 先 専 務 取 締 役 経 営 企 画 部 長 川 村 繁 夫
電 話 番 号 0 3 - 3 5 4 8 - 4 9 7 0 (代 表)

「第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異」及び「通期連結業績予想値の修正」
並びに「剰余金の配当（中間配当）」及び「期末配当予想の修正」に関するお知らせ

平成 23 年 5 月 10 日に公表した平成 24 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の連結業績予想値と本日公表した同実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、最近の業績並びに世界経済の動向等を踏まえ、通期連結業績予想値並びに配当予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異
(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想 (A)	7,900	390	340	310
実績値 (B)	7,161	371	271	255
増減額 (B-A)	△738	△18	△68	△54
増減率 (%)	△9.4	△4.9	△20.1	△17.7
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成23年3月期 第2四半期)	7,533	712	575	517

2. 平成 24 年 3 月期 通期連結業績予想値の修正
(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	16,000	800	700	650
今回発表予想 (B)	15,000	630	470	430
増減額 (B-A)	△1,000	△170	△230	△220
増減率 (%)	△6.3	△21.3	△32.9	△33.8
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	14,759	976	789	421

3. 差異及び修正の理由

当第2四半期累計期間の連結業績は、大幅な円高に加え、米国および欧州経済低迷の影響による液晶パネルメーカーの生産調整の影響等もあり、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益とも前回予想を下回りました。

また、通期業績の予想につきましても、円高の継続および世界経済の先行き不透明感の強まり等、これらの要因による業績への影響は少なからず生じるものと予想されることから、通期の業績予想につきましても売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益を修正いたしました。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は今後様々な要因によって記載の予想と異なる結果となる可能性があります。

4. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正について

(1) 配当予想の修正

基準日	1株当たり配当金		
	中間期末	期 末	年 間
前回予想 (平成23年5月10日)	5円00銭	5円00銭	10円00銭
今回修正予想	—	3円00銭	6円00銭
当期実績額	3円00銭		
(ご参考) 前期(平成23年3月期)実績	0円00銭	3円00銭	3円00銭

(2) 修正の理由

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題の一つとして認識しており、安定配当の維持を基本に、会社の安定的な経営基盤の確保とのバランスに配慮しながら会社の業績、配当性向、内部留保等を総合的に勘案し、決定することを基本方針としております。

しかしながら、前述のとおり当第2四半期累計期間の連結業績及び通期連結業績予想の修正、並びに円高の継続が見込まれ、かつ南欧諸国に端を発する金融不安の影響が想定以上となる可能性も否定できないこと等を総合的に勘案し、誠に遺憾ではございますが中間配当につきましても3円、期末配当につきましても3円の予想へ修正させていただくことといたしました。

以 上